

## 2019-20 年度第 3 回（公社）日本動物学会関東支部委員会 議事録

日時：2020 年 2 月 17 日（月） 18 時 00 分

会場：東京大学 理学部二号館 第四講義室

参加：松本、兵藤、川口、高木、赤染、入江、道上、加藤、

オンライン参加：吉田、柴、谷口

### 報告事項

#### 1) 支部長報告（兵藤 支部長）

今回は特段の報告事項はなかった。

#### 2) 関東支部大会（慶應大学・日吉キャンパス、2020 年 3 月 14 日（土） 準備状況（松本特任委員 資料 1）

広報活動としてすでに第 3 報を発信したことにくわえ、締め切りを 1 週間延長したところ、最終日近くに 50 題ちかい参加申し込みがあり、一般演題 103、高校生演題が 31 題に達したことなどが報告され、了承された。ことに高校生の参加が旺盛であり、シンポジウムの参加も含め、参加希望者自体が増えているためではないかとの分析が示された。幾分ポスター掲示用パネル使用料が拡大する可能性があるが、会計上十分賄える見通しであることが確認された。

なお現下の新型コロナウイルス感染症の流行については状況を注意深く見守り、対応の必要が生じれば 1 週間前までに内容を固める方向で認識が統一された。具体的には高校生の保護を重視するほか、高校生の実績を保証する必要を認めればポスターの受領をもって参加を証するといった対応の可能性も提案された。また、大学・大学院等で本会での発表が卒業の要件とされる場合などについても同様に配慮してはどうかといったアイデアが出されるなど、活発に意見が交換された。

### 審議事項

#### 1) 公開講演会の計画について

（高木、川口企画委員 資料 2）

日程は 7 月 18 日（土）で固まり、会場は収容能力と経費を考慮して東大駒場キャンパス KOMCEE EAST K011（247 名収容可）を第一候補とすること、「動物界にみられる生殖の多様性と進化」をテーマとして、講師は概ね確定したが一部はまだ交渉中であること、演者が固まり次第ポスターを作成して、広報活動を本格化させる方針であることなどが報告され、了承された。予算規

模は今後確定するが、すでに見込まれる遠隔地からの演者の方への旅費を考慮しても十分手当てできる見通しであることが確認された。日程に関しても東京オリンピック直前であるが、この日程で問題が少ないと思われることが確認された。また、本会場の使用は初めてであり、土曜日の使用でもあるので事前に会場機能等を熟知し、運用のイメージを共有しておくことが必要である点で認識が一致した。また、アルバイトはできる限り駒場キャンパスに明るい人材を募集したい点も認識が一致した。

以上相違ございません。

2020年2月17日  
支部代表委員  
赤染 康久

2019-20 年度第 3 回（公社）日本動物学会関東支部委員会 議事次第

日時：2019 年 2 月 17 日（月） 18 時 00 分-19 時

会場：東京大学 理学部二号館 第四講義室

報告事項

- 1) 支部長報告（兵藤 支部長）
- 2) 関東支部大会（慶應大学・日吉キャンパス、2019 年 3 月 14 日（土）

準備状況（松本特任委員 資料 1）

審議事項

- 1) 公開講演会（2019 年夏場所未定）の計画について  
（高木、川口企画委員 資料 2）

## 資料1

日本動物学会関東支部 第72回大会のお知らせ

日本動物学会関東支部 第72回大会のお知らせを第二報、第三報を支部会員へのメールとホームページ、FaceBookにUPしていただきました。

第二報では、公開シンポジウムの要旨を公開しました。

第三報では、2月14日（金）を締め切りとしていましたが、21日（金）午後1時まで延長しました。

2月14日（金）時点での応募状況は、一般発表ポスター 103題、高校生等発表 31題、計 134題です。参加のみの登録は45名です。

昨年度の110題を想定していましたが、パネル代の支出が増えそうです。

2月中に、プログラムを完成する予定です。

日本動物学会関東支部 第72回大会準備委員会

2020 年度 日本動物学会関東支部 公開講演会の計画について

2020年 2月 17日現在

企画委員 川口眞理、高木互（文責）

1. 日程

2020年7月18日土曜日（第二候補が19日日曜日）

13:30-16:00 程度

2. 会場

駒場キャンパスCOMCEE EAST K011(地下)247名収納可能（仮おさえ）

総合文化の教員による本予約を事務から依頼されている。

利用料：2,900円/h

（当初の第一候補、理学部2号館講堂(2,500円/h)は収容人数190名で安全上の問題がある  
とのことでCOMCEEの予約が確定するまでの第二候補とする。）

3. テーマ・講師

テーマ「動物界にみられる生殖の多様性と進化」（仮）

講師

東大大海研・新里宙也（交渉中・サンゴ）

演者未定（交渉中・アホウドリ？）

東大大海研・兵藤晋（内諾・軟骨魚類）

東大大海研・岩田容子（内諾・ヒメイカ）

弘前大・曾我部篤（交渉中・ヨウジウオ？）

Talk 20分、質問5分 計125分

\*今年度中(3月中)にポスター作成し、庶務幹事に送付予定。また、4月からポスター配布、ハガキ郵送、メール送信など、昨年度のメモを参考に進める予定。

\*会場費 3h 8700 円(去年は 4h なので同じであれば 11600 円)、その他謝金・交通費、ポスター・パンフレット配布等印刷費、アルバイト代等々で 15 万程度の予算が必要？